国001
 項目名
 事務費

 予算書項目
 事務費

 ページ
 107

 福祉保健部

年度

H26

事業の概要

【問合せ先】庶務係 0857-20-3481

【9次総の施策体系】3202

【事業の経過及び背景】

保険年金課の4業務窓口と市民課の来庁者が狭隘な待合スペースに殺到するため整理が困難となっている。待ち時間を把握する目安として、受付順の窓口表示を求める声が多くの市民から寄せられている。

保険年金課

【事業の目的及び効果】

- 1 市民サービスの向上
 - ・市民に分かりやすい受付サービスの提供
 - ・順番が目視できることによる待ち時間のイライラの解消
- 2 検討されている総合窓口化の実証
 - ・「窓口サービスのあり方見直し検討結果」

【事業の内容】

簡易的な発券機システムを導入する。

会計名

国民健康保険費特別会計(事業勘定)

款 総務費

項 総務管理費

■ 一般管理費

(単位:千円)

補正前額 95, 175

要求額 1,478

総務部長段階査定額 1,478

市長段階査定額 1,478

	区分	補正額
財源内訳	国·県支出金	0
	地方債	0
	その他	0
	一般財源	1, 478
計		1, 478

分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

その他財源の内訳

行財政改革課処理欄

 国002
 項目名
 医療費適正化強化推進事業費
 ポ規事業
 ○

 予算書項目
 医療費適正化強化推進事業費
 ページ
 107
 所属名

 福祉保健部

年度 H26

会計名

国民健康保険費特別会計(事業勘定)

款 保健事業費

項 保健事業費

目 保健衛生普及費

(単位:千円)

補正前額 0

要求額 2,210

総務部長段階査定額 2,210

市長段階査定額 2, 210

	区分	補正額
財源内訳	国·県支出金	2, 210
	地方債	0
	その他	0
	一般財源	0
計		2, 210

その他財源の内訳		
分担金	0	
負担金	0	
使用料	0	
手数料	0	
財産収入	0	
寄付金	0	
繰入金	0	
諸収入	0	
その他	0	

事業の概要

【問合せ先】医療費適正化推進室 0857-20-3441

【9次総の施策体系】3102

【事業の経過及び背景】

厳しい財政状況の中で、将来に渡って安定的に国保制度を運営していくためには、市町村が医療費の適正化に全力で取り組むことが不可欠である。

保険年金課

このような中で、国は医療保険者にデータヘルス計画の策定とPDCAサイクル沿った医療費適正化の取り組みを求めている。

·日本再興戦略(平成25年6月14日閣議決定)

【事業の目的及び効果】

レセプトデータの分析結果等に基づき、加入者の健康保持増進のための事業計画 (データヘルス計画) を作成し、継続的に医療費適正化対策を推進することを目的とする。

【事業の内容】

- ①データヘルス計画策定(計画策定に必要な医療費分析業務の委託)
- ②訪問活動強化、出前講座強化
- ③キャンペーン事業強化
- ④PDCAサイクル (毎年度の効果測定に基づく事業実施)

行財政改革課処理欄

新規 項 目 名 医療用機械器具費 国003 事業 所 属 ページ 医療用機械器具費 予算書項目 117 福祉保健部 保険年金課 年度 H26 事業の概要 会計名 【問合せ先】庶務係 0857-20-3481 国民健康保険費特別会計(直診勘定) **款** 医業費 【9次総の施策体系】3101 項 医科医業費 【事業の経過及び背景】 医療用機械器具費 佐治診療所(医科)では、血糖値を測定する場合、外部委託としており、指導や相談 に即時対応できない状況にある。 (単位:千円) 【事業の目的及び効果】 5. 110 補正前額 地域住民の健康・福祉の継続、充実を図り、地域医療を確保するため、糖尿病予防事 業を強化する。 430 要求額 【事業の内容】 ヘモグロビンA1C測定機を導入する。 400 その他財源の内訳 総務部長段階査定額 分担金 0 市長段階査定額 400 0 負担金 使用料 0 区 分 補正額 0 手数料 国·県支出金 0 国・県支地方債の他の制度を 財産収入 400 0 寄付金 0 繰入金 一般財源 0 0 諸収入 計 400 その他 0 行財政改革課処理欄